

鶴岡市こころ元気アップセミナー

令和
日時 ▶ 元年 8月 25日 (日)
13:30～16:00 (13:00 開場)

参加無料
8/19 まで
要申込み

先着 200 人

会場 ▶ 鶴岡市第3学区コミュニティセンター 大ホール

情報提供

1. 鶴岡市の自殺予防対策の取り組み 鶴岡市健康課
2. 教育現場からみえる子どもたちの悩みや相談の現状
庄内教育事務所 エリアスクールソーシャルワーカー 遠田 健一 氏
山形県立鶴岡北高等学校 養護教諭 青木 美登利 氏

特別講演

「子ども・若者の SOSに気づくために」

～自分を傷つけずにはられない～

元気そうに見える子ども・若者たちも、実は色々な悩みを抱えています。学校や社会での自分の居場所を確保するために、悩み、考え、心が疲れてしまうこともあります。様々なSOSを受け取った時に、身近な私たちができることを一緒に考えてみませんか？



講師

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 薬物依存研究部 部長
薬物依存症センター センター長

精神科医師 まつもと としひこ
松本 俊彦 先生

1993年佐賀医科大学卒業。横浜市立大学医学部附属病院での初期臨床研修修了後、国立横浜病院精神科シニアレジデント、神奈川県立精神医療センター医師、横浜市立大学医学部附属病院精神科助手、医局長を経て、2004年に国立精神・神経センター（現、国立精神・神経医療研究センター）精神保健研究所 司法精神医学研究部専門医療・社会復帰研究室長に就任。以後、同研究所 自殺予防総合対策センター自殺実態分析室長、同 副センター長などを歴任し、2015年より同研究所 薬物依存研究部 部長に就任。さらに2017年より国立精神・神経医療研究センター病院 薬物依存症センター センター長を併任。

申込 問合せ ▶

総合保健福祉センター にこ♥ふる内 鶴岡市健康課

- 電話 0235-25-2111 内線 364
- ファックス 0235-25-7722
- メール kenko@city.tsuruoka.yamagata.jp (氏名、お住まいの地域を明記)



主催：鶴岡市自殺予防対策ネットワーク会議・鶴岡市
共催：山形県弁護士会、山形県司法書士会、一般社団法人鶴岡地区医師会、鶴岡地区薬剤師会、
鶴岡公共職業安定所、鶴岡警察署、庄内労働基準監督署、庄内保健所、山形県立こころの医療センター、
一般社団法人鶴岡労働基準協会、社会福祉法人鶴岡市社会福祉協議会、鶴岡商工会議所、出羽商工会、
鶴岡地域産業保健センター、社会福祉法人山形いのちの電話、特定非営利活動法人ぼらんたす、
鶴岡市保健衛生推進員会連合会、鶴岡市民生児童委員協議会連合会、鶴岡市農業協同組合、
庄内たがわ農業協同組合、鶴岡信用金庫、株式会社庄内銀行、株式会社山形銀行、株式会社きらやか銀行
後援：株式会社庄内日報社、山形新聞・山形放送